

令和6年度第3回せたな警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年2月26日（水） 午前10時30分から午前11時45分までの間

2 開催場所

函館方面せたな警察署 2階会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 ～ 5名（定員5人）

会 長	土 橋 直 美
副 会 長	大久保 麻 未
委 員	藤 谷 篤
委 員	安 藤 健 次
委 員	下田屋 守

(2) せたな警察署 ～ 4名

署 長	貞 弘 知 輝
副 署 長	土 谷 渉
刑事・生活安全課長	竹 内 裕 貴
地域・交通課長	岩 館 秀

4 会長挨拶

今回の協議会では、サイバーセキュリティ対策と交通事故抑止対策について理解を深めるとともに、地域社会の安全・安心の醸成につながるような意見・提案を述べていきたいと思います。

5 署長挨拶

令和7年北海道警察重点目標について説明した。

6 業務概況説明

7 前回（11月14日開催）の提言に対する警察の措置状況

(1) 被害者支援活動に関する広報啓発活動の充実について

（前回の委員の提言）

被害者の置かれた現状についての広報啓発や、若い世代に対する「命の大切さを学ぶ教室」を継続してほしい。

（警察の措置）

犯罪被害者週間期間中の広報啓発活動、「命の大切さを学ぶ教室」の開催状況について説明した。

(2) 被害者支援体制の充実について

（前回の委員の提言）

被害者支援の体制、制度が充実していくといいと思う。

（警察の措置）

寄附型自動販売機の設置事例について説明し、前回説明の補足として、せたな地区被害者支援連絡協議会の概要を説明した。

8 諮問事項

(1) サイバーセキュリティ対策

ア 諮問事項の説明

サイバーセキュリティの意義と重要性、サイバー犯罪捜査と警察職員の知識向上、住民に対する広報啓発活動等、警察の取組について説明した。

イ 委員の意見

(委員)

小中学生に対する広報啓発活動は、保護者も併せて行うことが効果的だと思う。自分も学校が主催する会合に出席した際、警察官から「子供のスマホやSNSの安全な利用」というテーマの講話を受けた。わかっているつもりのことでも、警察官から言われると危機感を強く感じた。

(警察)

教育機関と連携した取組であり、継続していく。

(委員)

町の回覧板で回ってくる警察の広報紙にも、サイバーセキュリティに関する記事があって見たことがある。実例が示されていてわかりやすかったので続けてほしい。また、回覧板を見るのは高齢者が多いので、高齢者が見やすい構成にすると、より効果的だと思う。

(警察)

住民の皆さんに伝えたいことは多いが、文字の大きさ等に配慮して、見やすい構成にすることを心がける。

(2) 交通事故抑止対策

ア 諮問事項の説明

令和6年中の交通事故の発生状況、冬道を安全に走行するポイント、交通事故抑止対策について説明した。

イ 委員の意見

事前に委員から「鹿が絡む事故」の発生状況が知りたいという要望があったため、同事項について説明した。

9 次回の開催予定

令和7年7月頃を予定